

自治会だより (R7年度) 第1号

令和 7 年度自治会役員会

このメンバーで頑張ります！！

班長の皆さん

班 名	部屋番号	名 前	役割分担
1・15班	1 0 4	小 西	イベント委員
2 班	2 0 4	佐々木	スポーツ健康部会
3 班	3 0 8	横 原	市民活動部会
4 班	4 0 8	生 駒	レックス祭り委員
5 班	5 0 9	吉 田	防災防犯委員
6 班	6 0 8	田 村	青少年健全育成部会
7 班	7 0 4	日 置	イベント担当委員
8 班	8 0 6	堀 江	レックス祭り委員
9 班	9 0 8	山 本	イベント委員
10班	1 0 0 9	秋 本	イベント委員
11班	1 1 0 7	稲 葉	レックス祭り委員
12班	1 2 1 0	坂 本	防災防犯委員
13班	1 3 0 2	松 本	人権教育部会
14班	1 4 1 0	森	レックス祭り委員

則本会長 (405)



5 役の
皆さん

西藤副会長 (1012)



青山副会長 (703)



森本会計 (1301)



鈴木書記 (512)



堀監査 (1008)



健康推進員	6 0 5	辻 本
健康推進員	1 2 0 5	尾 崎
民生委員・児童委員	7 0 4	日 置
民生委員・児童委員	1 2 0 5	尾 崎
福祉協力員	1 5 0 5	永 原

各種委員
の皆さん

自治会長ご挨拶

令和7年度自治会長の則本です。
どうぞよろしく願っています。
私自身は、今回で3回目となりますが、新たな気持ちで
役割を果たしたいと思っています。

レックス式番館自治会は、発足当初から夏祭りを始めと
して各種事業が活発に開催され、住民の皆さんの「コミュニ
ケーション」が図られてきました。

一方で、令和7年4月1日現在、自治会人口395人の
うち、127人が65才以上の高齢者で、高齢化率は
32.15%となっています。守山市の高齢化率が
22.56%ですから、年を追うに従って、高齢化が進んで
います。お一人おひとりが孤立することなく、安心して生活
し、助け合える自治会活動が大切だと思っています。

令和7年度も基本的にはこれまでの事業をベースに、今
何ができるか、5役、班長、各種委員の皆さんと役員会で
柔軟かつ活発な議論をして進めて行きたいと思っています。

※ 今年度取り組みたいことが2点あります。

一つめは、「レックス式番館自治会活動助成事業」です。
裏面に概要を掲載しています。住民の皆さんの多様なニ
ーズに対応するため、選択型活動支援制度を設けます。
自主的に企画・実施する活動に必要な経費を助成する
ことで、交流と親睦を図ることを目指します。

自治会からの呼びかけだけでなく、皆さんが自主的に
企画実施される活動を大いに奨励していきたいと思っ
ます。多様なニーズは、世代によっても違います。自治会
役員だけで運営するのは難しく、皆さんも企画の主役と
してご活躍いただきたいの思いです。

※

もう一つは、防災炊き出し訓練です。以前にも防災訓練
の際に炊き出しは実施したことがあります。今回考えて
いるのは、実際に大きな災害が発生して、避難生活となっ
た場合に、レックスの中で住民同士の支え愛のため、回数
はともかく自治会で炊き出しができるようにしたい。

そのためには、1回の炊き出しで、どれ位の分量の食材が
必要か、どのような機材が必要か等を毎年訓練として蓄
積していく必要があります。

調理に係る事前の準備はできる限り抑えて、実際の災
害状況を想定しながら炊き出し訓練を実施したいと思っ
ます。こうした取組も、自治会役員だけでなく、皆さんが
いろんな形で参加いただけるよう工夫したいと思っています。

※

皆さんからご意見をどんどんいただきたいと思っています。
この1年間、役員一同よろしく願っています。



新たに始めます！ 自治会活動助成事業！

事業の趣旨・概要は次のとおりです

- 👉自治会員相互の交流と親睦を図ることを目的とします
- 👉自治会員の多様なニーズに対応した選択型活動支援制度です
- 👉自治会員が自主的に企画・実施する活動に必要な経費に対して助成します
- 👉自治会員が発起人となり、自ら企画・実施し、全自治会員に参加を募る事業とします
- 👉単に金券や物品等を給付、配布する事業を除きます
- 👉助成の可否は、自治会役員会で判断します

※例えば、こんな場合に使えます※

事例1

- ☆子どもから高齢者まで幅広い世代を対象にバーベキューお花見大会を企画
- ☆日時:令和7年4月〇日(日)
午前11時30分から
- ☆会場:マンション前公園広場
- ☆参加費:一人 1,000円(当日徴収)
- ☆申込期限:令和7年3月〇日
- ☆最少催行人員:20人

事例2

- 本格的なコーヒーの淹れ方を学んで、マンションの仲間や家族におもてなしをして、交流したい
- 3回の連続講座で専門家を招いてコーヒーの淹れ方や専門知識を学ぶ
- 会場は集会室として、講師料の助成を受けたい

事例3

- まだまだ元気な「前期高齢者」で仲間を募り、楽しい会話を通じてやりたいことを企画し、住民へ呼びかける
- 例えば、遊びやお堅い政治経済をテーマに皆で外部の研修企画に参加する
- 研修参加費の助成を受けたい

いろんな活動が考えられると思います。
何か一緒にやってみませんか！！

手続き等の詳細は、レックス式番館自治会活動助成事業実施要領をご覧ください👉(別紙です)